

# 活動写真

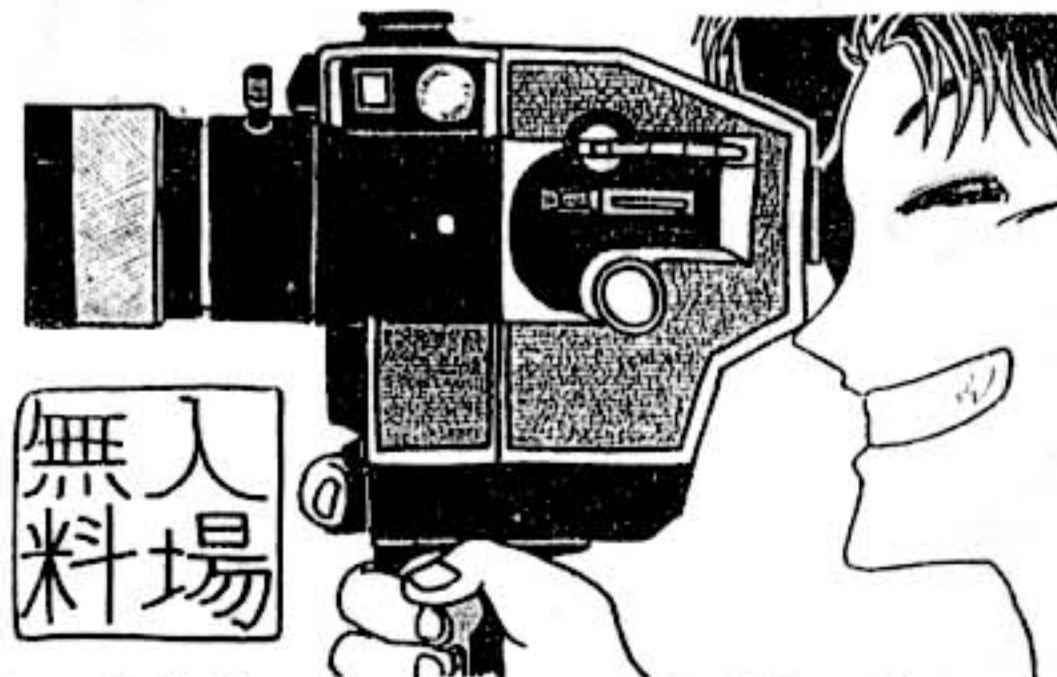
東北学院大学映画部  
7月上映会

# 第一幕



東北学院大・映画部のなとが20回目の自主製作映画上映会が開かれる。今回も新作を中心に盛り沢山のラインナップだ。行ってみよう!

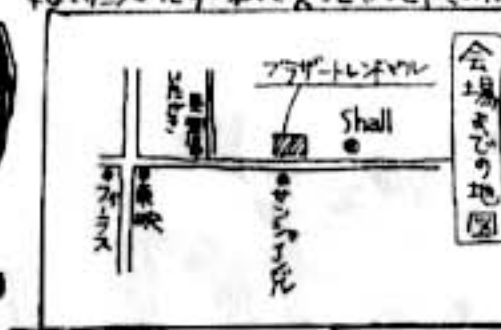
- RELATION (30分) 監 東誠起 出 岩倉 (佐藤安彦、石田京子(新人))  
[STORY] キックボールを通過して知り合った男2人が、出会った女子をめぐり争い始める。しかし、彼女にはとれ以上の夢があった...
- カエルの欲望 (3分) 監 1巻純一 出 馬場大倉(1年)、竹村裕樹他
- あふ天候の思い出に (25分) 監 鈴木堅一郎 [91年度作品] 映画部の話
- はるかおみと人間 (15分) 監 ヨシ・エンタウロス [同] 監督自主演のXティ
- こちら東北学院探偵部 監 安住崇 ハードボイルド 他多数



## ～監督からのメッセージ～

★何を撮るのも私の勝手です。すいません。それ以外で何か多目に見て下さい。私にとり映画製作は心の整理や考えの整理やちやうど困ります。考えがたればあなたも善人です。(1巻純一)  
★人間の腹を括弧には私を若輩者であり、童貞の私には所詮逃げてモヤモヤになりました。勉強のためは他人のシナリオを撮ってみたい。かたは単位をもらえず。宿願はした。私、これです。シナリオより結果を期待したいです。私、笑って下さる。

佐藤安彦さんへ



日時 7月5日(日)開演10:30~16:30  
場所 1番アザトビル6Fホール

# pyo・repsu

女優列伝

『夏のきあたり』の  
直田温子嬢  
SUGUTA ATSUKO

女列(じょれい). 堂々の連載2回目は 弱冠19歳の直田温子(木下あし)嬢の登場だ。右の写真を見てお気づきの方もいると思うが巻頭ページ及び下ツラシの浴衣美人(手前)が実は彼女。  
温子嬢は某スポーツ強豪大学の映画部に所属。友人に連れられて、初めにサウクル見学に来たその日、『夏のきあたり』の梅村監督にスカウトされた。その時のカンクウの第一印象は「ハヤシキ」。その後、2週間の約束が3ヶ月にも及んだ撮影期間中、そのコトで自画像の世界に生きてしまった。その透明感と天性の演技が、沢山の監督からラブ・コールが送られている。ぜひ主演作品を見てほしい。



夏のきあたりに  
上映決定  
7/12(日) 於 戦後  
AM 2:30

## CINESALAD



この夏のシネマによるシネマアンテナのイベント!  
初の製作作品を3作(BAMBI「フィルム」など)、12月上映会で公開し、そのクオリティの高さに全国の映画ファンから熱い注目を浴びているシネマ。現在製作中の新作を直撃レポートだ!



ムーンライト・シャドウ  
オープニング

① 三野篤 監督『ぶがじやのこに』  
あなたに周りに関西人はいるだろうか。私にはいる。何故わかるかという内面持だからだ。関西人はいる。関西を直ぐとはしない。「なにやねん」とはいついつした。いやあ。とこそ、三野カンクウの『ぶがじや』はそんな関西人が全滅した2世紀のお話。現在撮影も終了。カンクウのセンス光る傑作で、素の晴れ一映画が今頃完成している事でしょう。(文責・熊谷睦子)

② 熊谷睦子 監督『ムーンライトシャドウ』  
撮影現場に登場しない山や、消失するフィルム、撮影開始時刻に響く見えない監督などでシネマの『現場王』として名高い熊谷氏の第2作目である。恋人を失った少女のメロドラマ映画『ムーンライトシャドウ』。上映会直前に完成が可能な中か、熊谷氏の向うと不安の声が聞こえる。(文責・金田幸子)